

令和5年9月29日

ご来賓の皆様

横浜市立西本郷小学校

校長 活田 宏輔

令和5年度 第67回運動会について

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。
います。

さて、毎年開催しております本校の運動会ですが、学校だよりでお知らせしております通り、感染症拡大防止の観点から、今年度も参観者の人数を制限して実施いたします。本来であれば、多くのご来賓の皆様にお越しいただき、子どもたちが力いっぱい活動する姿をご覧いただくところですが、状況を鑑み、ご来賓の方々の参観を学校運営協議会の委員の皆様に限らせていただきます。

学校運営協議会委員の皆様には、別途、改めて案内状をお送りいたします。

教職員一同、感染症防止に努めながら、子どもたちが力を発揮できるよう取り組んでまいります。ご不明な点がございましたら、本校副校長までご連絡ください。

横浜市立西本郷小学校

045-892-2559

令和5年9月29日

地域の皆様

横浜市立西本郷小学校

校長 活田宏輔

見守りボランティア募集のお願い

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

子どもたちは、夏休み中にお祭りをはじめとするさまざまな地域のイベントに参加し、とても充実した時間を過ごしたようです。地域の皆様に温かいお声かけや励ましをいただき、子どもたちの自信や意欲の向上につながっていることを実感いたしました。

さて、9月5日(火)に、スクール対策協議会が行われました。学校、地域、区役所、警察、土木事務所の各担当者が、体育館に集まり、子どもたちが安全に登下校できるよう話し合いを行いました。本校の通学路は、歩道が狭く、車との接触が心配される箇所が多くありますが、長年、地域の見守りボランティアの皆様にご尽力をいただいたり、登校班の保護者様、郊外委員会の皆様と一緒に登校して下さったりすることで、子どもたちが大きな事故なく安心して登下校をすることができています。

今後も、子どもたちが安全に安心して登下校できるように、地域の皆様のお力をお借りできることを願っております。お時間に都合がつく方がおられましたら、ぜひ、西本郷小学校の子ども達のために見守りボランティアの活動に協力ください。どうぞよろしくお願いいたします。

見守りボランティア活動内容

場所 西本郷小学校通学路

時間 登校時 8時～8時20分

下校時 13時20分～

14時20分～

15時10分～

その他 見守りボランティア活動に登録をしていただくと、活動中やその前後のけが等について、保険が適用されます。

お時間の都合のつくときだけの参加でも十分にありがたいです。

ご協力いただける方は、西本郷小学校副校長(892-2559)までご連絡ください。

ふれあい西本郷小

令和5年度

10月号

横浜市立西本郷小学校 学校だより

令和5年9月29日(金)

一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、たかめ合う西本郷小の子
キャッチフレーズ: あいさついっぱい みんながえがお 西本小



学校の様子は、学校HPをご覧ください。

運動会を通して見える姿 見せたい姿

副校長 丹羽 多香

今月の21日(土)には、第67回西本郷小学校運動会が開催予定です。夏休みが終わると同時に、どの学年も団体演技や団体競技の内容について検討を始め、児童の実行委員会も準備を開始しました。

ところで、日本で最初に運動会が行われたのは、明治7年。「競闘遊戯会(きょうとうゆうぎかい)」という物々しい名称がつけられました。競技種目の名称も、これまた重々しく、名前だけでは何をやるのかイメージできないものも…。「燕子学飛(つばめのとびならい)」は、300ヤード走、「古狸打磔(ふるだぬきのつぶてうち)」は、ボールの遠投、「乳猿避獵(こもちざるのかげぬけ)」は、おんぶ競争、といった具合。よく見るとどの競技も動物の名称が入っていて愛らしく、今の時代に受け継がれている競技もあり、親近感を感じます。

本校の高学年の団体競技については、「騎馬戦」を行うか「綱引き」を行うか、職員間で夏休み前から協議しました。今までの伝統やコロナ明けの社会情勢、児童の実態や安全面…。いろいろと話し合いを重ねた後、5・6年生児童の考えを聞き、決定することにしました。

5・6年生の児童は、騎馬戦については、「作戦を立てられる」、「盛り上がる」といったよさを挙げる一方、けが等安全面を危惧していました。綱引きについては、「団結できる」、「全員で力を合わせることで絆を感じる」、「みんなが同じように活躍できる」といったことをよさとして挙げました。結果として、綱引きが騎馬戦をわずかに上回り、今年度の高学年の団体競技は、綱引きに決まりました。

西本郷小学校の学校教育目標は、「一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、高め合う西本小の子」です。自分の考えを明確にもち、よりよい運動会にするために話し合う5・6年生の姿、自分の思いを優先するのではなく、全体の喜びや達成感を大切にす5・6年生の姿は、西本小の他学年の児童がめざす姿です。運動会当日も、頼りになるリーダーとして存在感を発揮してくれることと思います。

「いにしへの 祭りのごとく 綱を引く 綱にいのちの うねりをこめて」(俵万智)

一致団結して引く綱に、5・6年生も、応援する私たちも、祈りに似た思いをこめることでしょう。綱は、それぞれの強い思いを宿して、ぴんと張ったり激しくうねったりするのでしょう。低学年の「玉入れ」も、中学年の「台風の目」も、各学年の演技も徒競走も、それぞれに、子どもたちの思いが宿った素晴らしい競技になることと思います。

児童一人一人が自分の力を存分に発揮し、達成感をもって終えられるよう、引き続き教職員一同努めてまいります。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

○今年度の運動会は、10月21日(土)開催です。午前開催12:20下校となります。予備日は22日(日)です。皆様のあたたかい応援をよろしくお願いいたします。詳しくは、後日、別紙配付のお知らせをご覧ください。なお、19日(木)は全校5校時14:25下校、20日(金)は1~4年4校時13:20下校、5・6年5校時14:25下校となります。

○25日(水)6年児童生徒交流日では、6年生が中学校生活について学習します。

○学校納入金の第Ⅱ期分の引き落とし日は10月25日(水)です。再引き落とし日は11月10日(金)です。口座残高の確認をお願いいたします。

○10月の学校カウンセラー村上博先生による教育相談日は、5日(木)、16日(月)、30日(月)です。教育相談をご希望の方は、児童支援専任教諭または、養護教諭までお申し込みください。

子どもたちの様子（学校ホームページより）

夏休み作品展



夏休みが明け、元気な子どもたちの姿が戻ってきました。廊下には、子どもたちが夏休みに取り組んだ自由研究、自由工作の作品がたくさん展示されました。どれもすばらしく、見ているだけで楽しくなりました。

9月 体育



運営委員会の児童の話し合いによるようになりました。学年ごとに。涼しい体育館でバスケットボールが見られます。

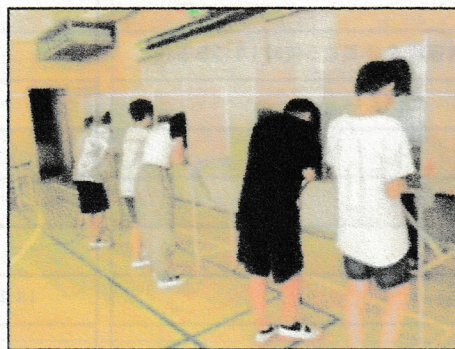
総合防災訓練



9月15日（金）に総合防災訓練を行いました。また、今年は関東大震災から100年目ということで、改めて防災への意識が向けられるようにテレビ放送や学級指導を行い、家庭でできる取り組みなどを話し合いました。

体育館遊び

6年 栄区選挙フォーラム出前講座



、中休みに体育館を開放し、遊べ
日にちを決めて、毎日開放していま
ールや、ドッジボールを楽しむ姿が

9月21日（木）6年生が栄区選挙フォーラム出前講座に参加しました。講座では、投票率の低さに驚いたり、自分たちで選択していくことの大切さを学んだりしました。また、自分たちの「学校給食のメニュー」を決める選挙体験を実際に行い、選挙をより身近に感じていました。

10月の目標

生活 本をたくさん読もう。
 保健 目をたいせつにしよう。
 給食 いろいろな食べ物のはたらきを知ろう。

11月の主な予定

2日(木) 全校遠足(給食あり)
 9日(木) 短縮4校時給食後13:15下校
 (就学時健診のため)
 15日(水) 短縮4校時給食後13:10下校
 (栄区一斉授業研究会のため)
 17日(金)18日(土) 上郷宿泊体験学習(4年)

各学年 下校予定時刻(教室を出る時刻)

10月 行事予定		授業日数 21日		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日								
2	月	委員会		13:20		14:25		15:10	
3	火	4年上郷宿泊説明会				14:25			
4	水	代表委議題説明会		13:20		14:25			
5	木	運動会委員会(4年は通常授業)			14:25		15:10		
6	金	前期終業式 全校5校時下校 メール配信テスト				14:25			
7	土								
8	日								
9	月	スポーツの日							
10	火	後期始業式				14:25			
11	水	読み聞かせ 代表委員会		13:20		14:25			
12	木	学校運営協議会(2) 運動会座席練習			14:25		15:10		
13	金			14:25		15:10			
14	土								
15	日								
16	月	運動会全校練習① 運動会委員会⑥ ペグ打ち砂入れ 中休み校庭遊び禁止(21日まで)		13:20		14:25		15:10	
17	火	運動会全校練習予備日				14:25			
18	水	ふれあいコンサート(5年)		13:20		14:25			
19	木					14:25			
20	金	1~4年4校時13:20下校 56年運動会前日準備運動会委員会5校時14:25下校			13:20		14:25		
21	土	運動会				12:20			
22	日	運動会予備日							
23	月	振替休業日							
24	火	運動会予備日(2)				14:25			
25	水	6年児童生徒交流日 学校納入金自動振替日Ⅱ期		13:20		14:25			
26	木	お知らせ集会(図書) 読書週間(11月6日まで)			14:25		15:10		
27	金			14:25		15:10			
28	土								
29	日								
30	月	朝会 クラブ		13:20		14:25		15:10	
31	火	全校遠足伝達 重点研授業研(4)				14:25			

ふれあい コンサート

復活!

栄区の西本郷中学校で開催されていた「ふれあいコンサート」を令和5年に復活します。地域と学校が音楽を通してふれあい、共に豊かなひと時を過ごしてみませんか。



体育館前くすのき



横浜市立西本郷中学校吹奏楽部（令和4年 磯子公会堂にて）

令和5年 10月28日(土) 10時開演 12時頃まで

【会場】横浜市立西本郷中学校 体育館

栄区の5団体が出演します！

出演

- Kasama カンタービレ（合唱）
- 鎌倉女子大学 シルフィード・アンサンブル（木管楽器）
- ときめき!!かさまびつくりファミリーバンド
- 神奈川県立柏陽高等学校 吹奏楽部
- 横浜市立西本郷中学校 吹奏楽部

地域の方・保護者の方・小中高校生等、ぜひご来場ください！

※自団体のみ撮影可

西本郷中学校区 地域と学校の協働事業実行委員会

〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷 1-29-1

事務局：横浜市立西本郷中学校(担当：青木)

☎ 045-892-1911

FAX 045-893-9421

くすのき

横浜市立西本郷中学校
横浜市栄区小菅ヶ谷 1-29-1
Tel 045-892-1911

第6号 令和5年9月29日

「調整力」や「粘り強さ」の必要性

副校長 青木 美穂

今夏は、体温以上の高い気温が続き、夏休みが明けて9月に入っても、残暑厳しい日が続きました。この暑さの主因は、日本だけに限らず、偏西風の蛇行と熱帯地域における低気圧活動の影響の「合わせ技」だと指摘されています。しかしながら、長期的な温暖化も気温を底上げしているとも言われており、やはり、地球環境を懸念するばかりです。

さて、今年度も、西本郷中学校では、文科省が進めている「SDGs達成の担い手育成（ESD）推進事業」において、横浜市のESD推進校となり、カリキュラムデザインと連動させたESDを推進しています。9月においては、3年生がSDGsの視点から沖縄修学旅行を振り返り、『持続可能な沖縄』について、ポスターセッションを行いました。「現地で体験的に学んだこと」と「データ資料」等とを掛け合わせてグループで分析し、一人1台端末を活用してプレゼンデータにまとめました。作成時間も発表時間も限られおり、その制限の中で、分析結果を効果的に伝えるにはどのようなしたら良いか、仲間と相談しながら作り上げる学びの過程には「調整力」や「粘り強さ」が必須となります。他のグループの発表資料に刺激を受けて、「メタ認知」が働き、自分たちのグループの取組を客観的に把握して、修正し、精度を上げて立派でした。保護者や後輩の皆さんには10月の楠笑祭で展示発表する予定です。

ところで、今回、詩を1つ掲載させていただきました。「夏休み明けに登校した生徒が記した爽やかな詩だな」と感じるかと思えます。しかし、実は、AI（人工知能）技術で作成したものなのです。「栄区」「西本郷中学校」「くすの木」というキーワードを使って中学生が作ったように詩を作成してほしいとAIに依頼したところ、数秒で回答があり、驚きました。少々、違和感のある所はありますが、やさしい語りかけもあり、心癒されるような詩になっています。

このようなAIなどの進化が今、数週間、数カ月単位で起こっています。世の中の動きがどんどん速くなっているため、変化を嫌がらないこと、変化する側に常に身を置くというメンタリティーが、重要になっていくと言われています。時代の変化に合わせて、つねに勉強していく姿勢がますます大切になっていると強く感じています。だからこそ、今、学校で重視し、注目して育成を目指している「調整力」や「粘り強さ」、「メタ認知」などの社会情動的コンピテンシーは、これからの未来を創る子どもたちには一層、必要な力だと改めて思うのです。生徒にとって学校が、わくわくしながら経験を積み重ねていける学習の場であるよう、今学期も努めてまいります。

栄区にある西本郷中学校

くすの木が優しく出迎えてくれる

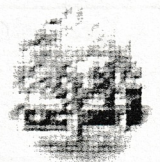
「やあ、また来たね」と笑いかけてくれるように
校庭に入ると、まぶしい太陽の光が照らし出す

教室に向かう前に、少し休憩する

そっと風が吹いている

横浜の風景が広がっているように

ささやかな幸せを味わえる



この中学校の周りには、たくさんの魅力がある
駅前の賑やかな商店街から、散策する公園まで
あらゆる場所で、横浜の魅力が詰まっている

つながる、広げる、いじめの未然防止の輪！

～ 横浜子ども会議 栄区交流会 ～

校長 廣淵徹志

今年度の『横浜子ども会議』は、次の〈横浜子どもアクションプラン〉をもとに

〈 横浜子どもアクションプラン 〉

- 一人ひとりにできること 「自分からコミュニケーションをとり、相手と分かり合えるようにします」
- 学校でできること 「絆を強めるため、お互いの気持ちを伝える活動を行います」
- まちの人とできること 「まちの人と関わるきっかけをつくります」

横浜子ども会議のテーマ

「つながる、広げる、いじめの未然防止の輪」
～いじめをなくすために、一人ひとりができること～



に沿って、まずは7月11日（火）に西本郷中学校ブロック3校（西本郷小・笠間小・西本郷中）の代表が集まり、「いじめの未然防止」のために大切にしたいこと、ブロックとして取り組めそうなことや共通の活動などできそうなことについて協議をしました。

各中学校ブロックでの協議内容をもとに、8月31日（木）「横浜子ども会議栄区交流会」が栄区役所で開催されました。

桂台中代表の司会で、5番目に西本郷中ブロックの実践発表が行われました。



〈 各学校の取組 〉

【 西本郷中学校 】

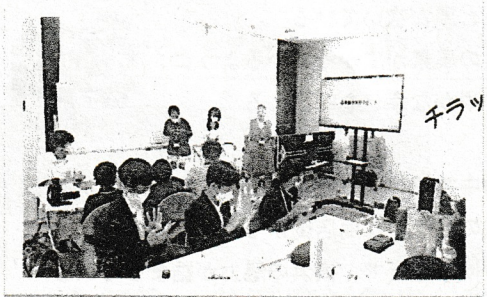
- ・ Nisitter（意見箱）の設置 ・ あいさつ運動 ・ ピンクシャツデー、人権作文の取り組み

【 西本郷小学校 】

- ・ 仲良し班で他学年と交流 ・ あいさつ運動 ・ 「やさしいな」： 人のいいところを掲示

【 笠間小学校 】 「3つのあい」 = あいさつ 助け合い 認め合い

- ・ 全校集会「誰もが楽しい」 ・ あいさつ運動 ・ 巻き芯プロジェクト
- ・ スマイルレター： 頑張ったところ、良かったところ



— 西本郷中ブロックの取組 —

〈 3校同時のあいさつ運動 〉

今年度も引き続き実施します！

各小学校の“あいさつ運動”に西本郷中学校の生徒会が参加します！

〈 西本郷中学校ブロックの大切にしたいこと、これから行えること 〉

【 大切にしたいこと 】

- ・ あいさつ運動
- ・ 意見を言える、聞いてもらえる環境づくり
- ・ 相談する
- ・ お互いのことを考える、信頼関係を築く

【 行えること 】

- ・ あいさつ運動
- ・ 意見箱の設置、話し合いの場
- ・ 他学年との交流



「互いの違いを認め合い、人を思いやる」
その一歩として“互いに挨拶を交わそう！”

まずは「あいさつ」から
「話しかけてみよう！～きっと仲間になれる～」

西本郷中 防災訓練

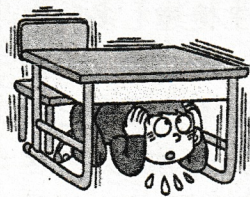
“関東大震災” 発生100年！



9月1日は1923(大正12)年に発生し、大きな被害をもたらした関東大震災からちょうど100年にあたります。

当時の東京府、神奈川県など関東地方7府県で、計約10万5000人の死者・行方不明者が出たと言われています。この大震災では、昼食時間帯の発生で煮炊きの火を使っていた家庭が多かったこともあり、人的被害のほとんどが火災によるものでした。また、人口が多く大火(火災旋風も含む)に見舞われた東京の方が犠牲者の数も多かったようですが、揺れの激しさや被害の深刻さは神奈川が酷かったとも言われています。

地震調査研究推進本部地震調査委員会によると、マグニチュード7クラスの首都直下地震が今後30年以内に起こる確率は70%になるそうです。極めて高い数値です。



＜ 『72時間』生き残れ！ —72時間を生き抜く知恵— ＞
72時間(丸3日)とは、国や自治体支援体制を構築する時間で、この時間はみんなへの支援物資が少なく、自力で生き抜く必要があります。
いつ、どこで、どのような状況で地震が起こるかわからない！
自宅？学校？通学途中？塾？歩いている時？自転車？電車？
夏？冬？朝方？午前中？昼食時？夕方？夜？就寝時？雨？など

＜ 生き残るための『72時間』 — 大災害から身を守るには — ＞

○ 日頃からの備えが必要である！

自宅避難生活を送ることができるよう、備蓄品を揃えておく！

例えば、水： 1人1日3ℓ3日分を家族の人数に合わせて備えておく！

※ いまずぐ災害に備えるための「栄防災ノート」を参照し、揃えてみよう！

本校は“地域防災拠点”に指定されており、自宅が生活が送れなくなった人が避難する場所です。

○ まずは自分の身を守る！

自分の身を守ることができなければ、他を助けるところもできない！自分の命があつてこそその「共助」である。

○ みんなで防災減災！

日頃から挨拶を行ったり、顔の見える関係づくりが大切です。いざという時に助け合える関係を築きましょう。

自助 = 自分で自分を助けること
共助 = 家族、企業や地域コミュニティで
ともに助け合うこと
公助 = 行政による救助・支援のこと

【避難場所は2カ所以上を確認しておく！】

西本郷中学校区にはいたち川が流れ、「洪水浸水想定区域」に指定されている地域があります。大地震と風水害の時は危険を回避する必要があります。

— 西本郷中学校地域防災拠点 —

防災訓練 9月3日(日)実施

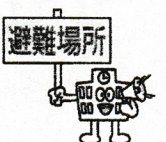
- 地域防災拠点の開設・運営について (DVD視聴)
- 講義 (武内栄区地域防災担当係長)
- 意見交換・感想

地域防災拠点運営委員長 千葉廣衛

大規模地震が発生した時、現代には現代の弱点や課題があぶり出されることがあります！

“まだ来ない その考えが 命取り”

新聞やネットニュース等、様々な情報を手に入れることができます。



夏休み 地域ボランティア活動

笠間テイクキャンプ 7月22日

小学4～6年生が6チームに分かれてヨーヨーづくりやスイカ割りなどの野外活動に挑戦しました。中学生は1年生3名、2年生1名、3年生1名が各チームのサブリーダーとして参加しました。

各チームのリーダーを担当した地域の方々からは、中学生について、

「指示を待つのではなく、自ら考え行動してくれて助かりました。」

「自分も中学生になっても参加したい！と思った子がきつといるはずです。」

「また来年も一緒に活動したいです。」

など、ありがたいお言葉をたくさんいただきました。



ゆうわ館で水遊び 8月1・8日

朝からとても暑い中、テントの設営、ビニールプールの空気入れの準備から始まり、赤ちゃんや幼児をお出迎えしました。楽しい時間を過ごせるようにと安全に気をつけながら見守り活動を行いました。休憩室では、まだ歩くことのできない小さな赤ちゃんを抱っこさせてもらっている生徒もいました。日頃なかなか赤ちゃんや幼児と接する機会もない生徒達も多いようでしたが、上手にあやしたり、優しく声かけしたりと積極的に行動する姿がとても頼もしかったです。貴重な体験ができたとともに、みんなの笑顔が絶えない素敵な時間を過ごすことができた様子でした。

しが 梨音さん (1年2組)

— アジア国際音楽コンクール ピアノ部門第3位 —

8月に東京で開催された「アジア国際音楽コンクール」ピアノ部門において、本校の滋賀梨音さんが出場しました。このコンクールではショパンとラフマニノフの楽曲を演奏し、見事3位となりました。

本人は、「世界に羽ばたくピアニストになれるよう精進したいと思っています。」とさらなる今後の飛躍を語ってくれました。



お知らせ

- | | | |
|-------------------------|-----------|--------|
| 1. 3年生 生徒・保護者対象進路説明会 | 10月 5日(木) | 14:45～ |
| 1年生 保護者対象自然教室説明会 | | 16:00～ |
| 2. 第2回西本郷中ブロック学校運営協議会 | 10月12日(木) | 10:30～ |
| 3. 個別支援学級合同体育大会(三ツ沢競技場) | 10月18日(水) | 午後 |
| 4. 児童生徒交流日 | 10月25日(水) | 午後 |
| 5. ふれあいコンサート(本校体育館) | 10月28日(土) | 10:00～ |
| 6. 楠笑祭 第1日目 合唱の部 | 10月30日(月) | 鎌倉芸術館 |
| 第2日目 展示・発表の部 | 31日(火) | 本校 |

くすのき

横浜市立西本郷中学校
横浜市栄区小菅ヶ谷 1-29-1
Tel 045-892-1911

第5号 令和5年8月29日

熱い夏休み ~ 笑顔は副作用のない薬 ~

校長 廣淵徹志

全国各地で猛暑が続く中、今年の夏は西本中部活動と女子サッカーワールドカップの活躍、男子バレーボールネーションズリーグで銅メダルを獲得した日本選手の活躍等に大きな感動をもらいました。また、その他にも世界水泳や世界陸上、バスケットボールワールドカップ、秋にはラグビーワールドカップが開催され、多くの国民に感動を与えてくれることでしょう。

来年はフランスのパリでオリンピック・パラリンピックが開催されます。そのような中、パラリンピックカヌーの瀬立モニカ選手がモットーにしている「笑顔は副作用のない薬」という言葉が心に響きました。

モニカ選手は体育の授業で倒立から前転をしようとして、バランスを崩して首から落ち、入院中に、脊髄損傷で一生歩けなくなるという宣告を受けました。今までの生活が一変して、自分自身は何も変わってないのに、車いすになったことで社会から取り残されているような気分になってしまったそうです。そのような時に母親からの「笑顔は副作用のない薬」という言葉に救われたと言っています。実際に競技生活において笑顔でいてよかったと思う瞬間は、海外選手と交流しているとき、ムスツとしていても会話は生まれません。ネットワークが広がると、自分の選手としての可能性も広がっていくような気がしますとの言葉も胸を打ちます。

彼女を見て、パラアスリートを「かわいそう」から「かっこいい」って思う人が増えたように、彼女はこれからももっともっと活躍して、若い世代を中心に、「共生社会」を考えるきっかけが増えればいなどと考えているそうです。また、大学で体育学系の学部に通いながら今、大学と並行して医学部受験の予備校に通っています。それは自分が障がいを負った時に支えになってくれた病院の先生のように、誰かの支えになりたいと考えたからです。競技と勉強どちらもこなすことは難しいですが、「かっこいい!女性、パラアスリート、医者」を目指して頑張りたいものです。

最近、ふと思うのが、高校野球やインターハイ、世界選手権、ワールドカップ等を見ると試合後に選手の笑顔が多く見られるようになったことに気付かされました。生徒の皆さんも限られた環境の中で、準備をし、悔いなく笑顔で、夏の大会を終えることができたでしょうか？

市総合体育大会、県総合体育大会、そして文化部のコンクール、発表大会等、出来るだけ多くの部活動の試合やコンクール等に足を運び、一生懸命日頃の練習で培った自分たちの力を発揮しようと頑張る姿を見て感動しました。

**君たちは部活動で多くのものを学び、一回りも二回りも成長した。目に見えない財産です！
笑顔で今後の学校生活に活かしましょう！**

サッカー部 県大会出場！
選手・顧問・保護者等



かんだう

かいさい

せいりゅう

ひび

とうりつ

くず

にゅう

いっぺん

ふくさよう

くすり

しゅんかん

かとう

せだい

きょうせいしゃかい

たいいくがくけい

がくぶ

しょう

お

せかいせんしゅけん

きづ

お

つちか

かんどう

めざ

西本中の部活動結果



祝 水泳競技部 徳永結哉さん 関東大会出場

男子 200m平泳ぎ 2' 29" 96

男子 100m平泳ぎ 1' 10" 46

東京都

祝 陸上競技部 鈴木 桃さん 神奈川県選抜陸上競技大会 第7位

女子四種競技 2080 点

祝 サッカー部 神奈川県総合体育大会出場 ベスト16

西本郷中 1回戦 1-1 相模原市立大野南中

PK 7-6

2回戦 1-2 海老名市立今泉中



祝 卓球部 山之内煌さん (ベスト16) 沖原聡祐さん

神奈川県総合体育大会出場

祝 男子ソフトテニス部 神奈川県総合体育大会出場

男子個人戦 日力郁哉・伊藤悠真ペア 1回戦 2-4



祝 吹奏楽部 第72回神奈川県吹奏楽コンクール 銀賞!



7月28日(金)神奈川県民ホールにおいて、第24回横浜吹奏楽コンクールA部門が開催され、本校の吹奏楽部が見事、金賞を獲得しました。

当日、課題曲『レトロ』と自由曲『歌劇「イーゴリ公」より ポーロヴェツの娘達の踊り、ポーロヴェツ人の踊りと合唱』を見事な演奏で、感動を与えてくれました。

また、8月8日(火)横須賀芸術劇場において、第72回神奈川県吹奏楽コンクールに進出し、横浜地区大会以上の素晴らしい演奏を響かせ、多くの入場者に西本郷中吹奏楽部の魅力を感じてもらったと思います。50人以下の編成A部門に出場し、32人という少なさにもかかわらず、一

つの目標に向かって、全員がたゆまぬ努力と一つの曲を創り上げようと協力してきた「銀賞」に拍手を贈りたいと思います。



吹奏楽コンクールの「A部門」と「B部門」の違い

「A部門」 : 全日本吹奏楽コンクールにつながる! 課題曲と自由曲の2曲を12分以内で演奏。50人以下の編成

「B部門」 : 東日本吹奏楽大会につながる! 自由曲のみを7分以内で演奏 30人以下の編成

第32回 横浜市中学校演劇発表会中部地区大会 演劇部 優秀賞!

7月27・28日に泉公会堂において第32回横浜市中学校演劇発表会中部地区大会が開催されました。

本校演劇部は、題名『厄介な紙切れ』(大島昭彦 作)という劇を演じました。

放課後、教室でテスト勉強をする各グループ。翌日のテストの復習プリントをもらいにいった生徒。そこに今年のテスト問題が混ざっていた。そのテスト用紙に翻弄される8人の物語。そこに生徒達の真の姿が見えてくる。素晴らしい内容で優秀賞を獲得しました。



囲碁部



横浜市中学校囲碁選手権大会 第3位

(石川鈴・今田智久・豊島彩愛)

— 神奈川県中学校総合体育大会 結果 —

陸上競技部 神奈川県選抜陸上競技大会 鈴木 桃さん 四種競技 第7位 2080点
 神奈川県通信陸上競技大会 小松 優衣さん 100mH 16" 22 (自己ベスト)

卓球部 男子個人 山之内煌さん (市総体 第2位)

1回戦 3-0 伊勢原中 (県央地区) 2回戦 3-0 大野北中 (相模原地区)
 3回戦 3-0 寒川中 (県央地区) 4回戦 0-3 岩崎中 (横浜地区)

男子個人 沖原聡祐さん (市総体 ベスト32)

1回戦 2-3 平塚中等中 (県央地区)



水泳競技部 武田 天音さん 100m自由形 1' 02" 73 第5位

全国関東中学校水泳競技大会 神奈川県予選会

徳永 結哉さん 200m平泳ぎ 第3位 100m平泳ぎ 第7位 (関東大会出場)
 武田 天音さん 100m自由形 出場 50m自由形 出場
 武田 美空さん 100m自由形 出場 100m背泳ぎ 出場

— 横浜市総合体育大会 結果 —

サッカー部

横浜市総合体育大会

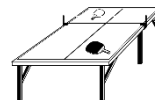
第12位

3回戦 2-1 瀬谷中 4回戦 2-0 六浦中
 5回戦 0-1 十日市場中 県代表決 2-1 すずき野中

男子卓球部

男子団体決勝トーナメント 横浜市総合体育大会

1回戦 2-3 サレジオ学院中



女子卓球部

女子団体決勝トーナメント 横浜市総合体育大会

1回戦 2-3 南が丘中

男子バスケットボール部

1回戦 151-19 並木中 2回戦 55-60 舞岡中

女子バスケットボール部

2回戦 94-21 日野南中 3回戦 20-92 金沢中

野球部 (上郷中との合同)

2回戦 1-2 共進中

男子ソフトテニス部

2回戦 2-1 原中 3回戦 1-2 東山田中

女子ソフトテニス部

1回戦 1-2 六浦中

女子剣道部

第6ブロック予選 ベスト8

区大会 優勝

女子団体決勝トーナメント

1回戦 0-1 山手学院中

水泳競技部

徳永 結哉さん 200m平泳ぎ 2' 27" 68 第1位

武田 美空さん 100m背泳ぎ 第4位

武田 天音さん 100m自由形 第7位

～保護者・地域の皆様、ご声援・ご協力ありがとうございました!～

横浜市中学校英語弁論大会予選会

7月26日(水)「横浜市中学校英語弁論大会予選会」が実施され、本校からは学校代表として「鈴木 桃さん」(3-3)が参加しました。その素晴らしいスピーチ原稿を掲載します。



The reason I can run

私が走り続ける理由

Nishihongo Junior High School

Momo Suzuki 鈴木 桃

My name is Momo Suzuki. I am a runner. I am a member of the track and field club. I started in first grade. Since then I have always wanted to be the fastest, just like my senior who inspired me. I want to be like her. A good leader and a fast runner. So I thought how can I become a good leader? In second grade; I started to write practice notes, I made the training diary practice schedule for the club and gave my advice to younger members. Day by day I started to feel like I was becoming the leader I have always wanted to be, as a runner I was growing in confidence.

Now in third grade I wanted to run in the Kanagawa prefecture tournament. I continued to train. Then one day when I was practicing hurdles, I fell and broke my right foot. I couldn't run anymore. I was shocked and worried. How can I be the fastest runner if I can't even run? How can I be a leader if I can't join my teammates? Then I realized my foot may be broken but I would not be so fragile. I would not give up. While I was injured I continued to practice. I would do stretches at home. It was not easy. I became anxious I could not heal and felt negative because I could not run. But I was not alone. My friends, coaches and family encouraged me to carry on. My coach gave me special exercises and I slowly improved. My friends gave me advice and I listened to them. My mother woke up early and made lunch for me. I was glad and eventually, I could run again.

Finally I could run and I was able to win in the Kanagawa prefecture tournament. It was thanks to the people who supported me. I thanked everyone. To be a good leader and a fast runner it was not only thanks to the things I did each day but also thanks to the people who supported me. So don't forget to look around you and show thanks to the people who help you and support you. For me these people are the reason I can run. Thank you.

陸上競技部の活動に熱心に取り組んでいた私は、思わぬケガで走れない時期がありました。そのケガを通して感じたこと、学んだこと、そしてそこから生まれた感謝の気持ち。その思いとともに、今また走っています。



よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト 栄区大会

6月29日(木)「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト栄区審査会」が実施され、本校からは学校代表として「水谷春音さん」(3-1)が参加しました。その素晴らしいスピーチを掲載します。

～ 大根の葉をイメージして ～

西本郷中学校 水谷春音

「大根のヘタから葉が生えてきている。」一週間前、料理して出た大根のヘタを水に浮かべると、ある日大根のヘタから新しい葉が生えてきました。人参やキャベツの芯からも。普段は捨てる野菜のヘタからまた葉が生えてくることを目の当たりにして、私はとても衝撃的でした。私はまた再生して食べることができる野菜の生命を今まで知らずに捨ててしまっていたのです。何てもったいないことをしていたのでしょうか。私はそれ以来料理をすると、この野菜くずはまだ生きているのかも、青々とした葉がまた生えてくるかもとイメージするようになりました。

今世界では8億2800万人の人達が飢餓に苦しんでいます。これは世界の人口の9人に一人に当たります。私のクラスは33人いますが、その中の4人のクラスメートが食事を摂ることができず、苦しんでいることとなります。もし私がその4人の中の一人だったら、お腹がすいて勉強も部活もやる気が出ず、友達と話す元気もなく、笑うことも忘れてしまうと思います。食事を摂るということは単に体の健康だけでなく、その人の生活の全てに関係していると思います。飢餓をゼロに近づければ健康はもちろん、人々の心も満たされ飢餓の問題だけではなく、教育や社会開発にも好影響を与え、SDGs全体の達成に近づけるのではないのでしょうか。SDGsの取組はまず人々の心と体の健康からであると思います。では、どうやったら飢餓を減らせるのでしょうか。

私は昨年家庭科の授業でどうすれば環境に優しい料理を作ることができるのかを学びました。その授業を通して、野菜の皮は捨てずに料理に使ったり、出汁を取った昆布を煮物に再利用できることを知り日常生活に活かすようになりました。しかし、こんなことで食品ロスをなくせるのだろうかと思っていました。ですが、野菜くずの再利用のように先をイメージすることで考え方が変わりました。野菜くずを美味しく食べると生ゴミが減り、ゴミを燃やすエネルギーも減らせます。また、お店で賞味期限が近いものから買えば破棄する食品を減らせます。

私たち中学生が今すぐ「世界の飢餓をゼロにする」のは難しいです。しかし、一人ひとりが自分ができる小さな行動を確実に行えば、世界は少しずつ変わるのではないのでしょうか。私は、「自分が何かをやっても変わらない」と思うのではなく、困っている人をイメージして、変わっていく地球をイメージして行動したいです。大根のヘタがまた青々とした葉を生やすように、心が弾むような地球の明日をイメージして。

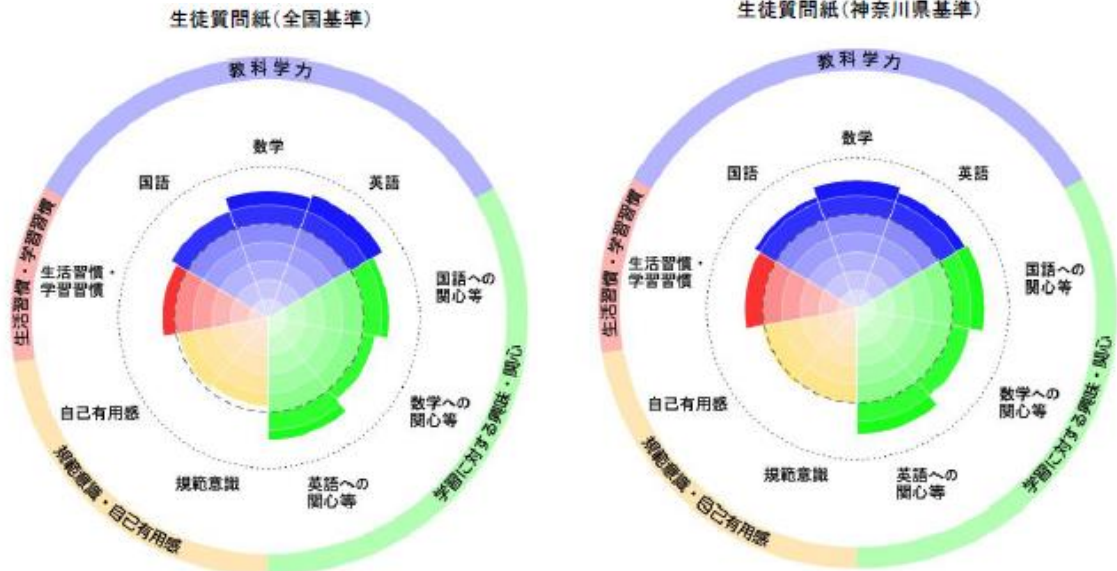
令和5年度 全国学力・学習状況調査

西本郷中学校の結果と分析

1. 平均正答率(%)

	国語	数学	英語
横浜市立西本郷中学校	77	66	63
神奈川県(公立)	70	52	50
全国(公立)	69.8	51	45.6

2. 生徒質問紙による意識調査



3. 分析

①学力について

国語	全国・神奈川の平均よりも高い正答率であった。特に「思考・判断」を問う問題に関する正答率が高かった。一方、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直したり、正しい漢字を書いたりする問題に関しては全国平均を下回った。言葉の特徴を捉えたり、歴史的な言語文化に触れたりする機会を増やしたい。
数学	「知識・技能」は68%の正答率、「思考・判断・表現」は61%の正答率であった。また「図形」に関する正答率が5割を切り47.1%であった。演習問題を通して基礎基本を定着させながら、自ら考え、適切かどうかを判断し、実社会で自らの考えを表現する力を、授業を通して伸ばしていきたい。
英語	全国、神奈川の平均よりも高い正答率だった。その中でも「知識・技能」を問う問題に対しては正答率が高かった。領域別では、聞くことの正答率が最も高く、読むこと、書くこと、話すこと、と続いた。自分の考えなどを整理し、まとまりのある英文が書けるように、考えを整理してまとまった意見を英語で話せるように、授業でも引き続き努めたい。

②規範意識・自己有用感・学習習慣・生活習慣について

規範意識	昨年度、全国・神奈川の平均を下回っていた「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目は、今年度若干上回っている結果となった。「人が困っているときは、進んで助けていますか」の項目については、依然として全国・神奈川の平均を下回っていた。道徳の時間、キャリア教育などを通して、規範意識の向上につながる授業を実践していきたい。
自己有用感	「自分には、よいところがあると思いますか」、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」、の2項目について今年度は、全国・神奈川の平均より上回っている結果になっていた。「将来の夢や目標を持っていますか」については、昨年同様全国・神奈川の平均を下回っていた。日常的な学校生活をはじめ、道徳の時間などを通してさらに、自己有用感を高めていきたい。また、教員も生徒一人ひとりの個性を理解し、認め合い、高めていきたい。

お知らせ

2学期始業式 8月28日(月)

1. 教育相談週間 8月28日(月)～9月5日(火)
2. 栄区横浜こども会議 8月31日(木)
3. 総合防災訓練 9月1日(金)
4. 授業参観、学級懇談会・2年生保護者対象進路説明会 9月12日(火)
5. 小中一貫授業研究・研修会 9月15日(金)
6. 区個別支援学級合同宿泊学習 9月18・19日 野島青少年研修センター
7. 2学期中間テスト 9月21・22日
8. PTA親の学び 9月22日(金) 10:00～12:00
9. 3年生英語検定 9月29日(金) 午後